



## エフテック 亀山事業所 「国際エネルギーマネジメント賞」受賞のお知らせ

亀山事業所（三重県亀山市）は、クリーンエネルギーの普及促進を目的とした国際会合であるクリーンエネルギー大臣会合（以下 CEM）<sup>※1</sup>より Energy Management Insight Award を受賞しました。亀山事業所は、世界 19 カ国 32 社の 1 社としての受賞です。この賞は、6 月 2 日にカリフォルニア州、サンフランシスコで開催された年次クリーンエネルギー大臣会合会議で正式に発表されました。

この賞は、ISO50001<sup>※2</sup> 認証を取得し、エネルギー効率改善及びコスト削減を達成した企業及び組織の表彰を通じて、ISO50001 認証を普及し、各企業及び組織のエネルギー効率改善及びコスト削減に係るベストプラクティスの共有を図ることを目的としています。CEM のエネルギー管理ワーキンググループ（EMWG）<sup>※3</sup>によって管理されています。亀山事業所では、2013 年 10 月に国内自動車部品専門メーカーとして初めて ISO50001 を認証しています。ケーススタディは、CEM のウェブサイトで提供されています。下記リンクよりご覧ください。

CEM 公式プレスリリース

<http://ow.ly/oaxC300xWXo>

亀山事業所ケーススタディ

[http://www.cleanenergyministerial.org/Portals/2/pdfs/Ftech\\_Japan\\_2.pdf](http://www.cleanenergyministerial.org/Portals/2/pdfs/Ftech_Japan_2.pdf)

※1：クリーンエネルギー大臣会合（CEM: Clean Energy Ministerial）

世界の主要 23 カ国及び地域から構成される クリーンエネルギーの普及促進を目的とした国際会合。

※2: ISO50001

エネルギーマネジメントシステムの国際規格で、組織がエネルギーパフォーマンスを継続的に改善するために必要なシステムとプロセスを確立し、エネルギーの体系的な運用管理によって、温室効果ガスの排出量やエネルギーコストの低減につなげることができる。

※3：エネルギー管理ワーキンググループ（EMWG: Energy Management Working Group）

クリーンエネルギー大臣会合（CEM）傘下のイニシアティブの 1 つで、ISO50001 認証の普及促進を目的としたイニシアティブ。豪州、カナダ、チリ、中国（オブザーバー）、欧州委員会、インド、インドネシア、日本、韓国、メキシコ、南アフリカ、スウェーデン及び米国が参加。